

報道関係者 各位

平成 30 年 11 月 9 日

【照会先】

健康局 結核感染症課

課長補佐 井口 豪 (内線 2373)

課長補佐 原澤 朋史 (内線 2926)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2257

「ヒトT細胞白血病ウイルス1型 (HTLV-1)」に関する

周知・啓発のために、講演会を鹿児島県と共催します

厚生労働省は、日本HTLV-1学会が制定した「世界HTLVデー」11月10日にあわせて、「ヒトT細胞白血病ウイルス1型」(以下、「HTLV-1」)の認知拡大と理解促進を目的に、講演会を開催いたします。当該講演会に、厚生労働省が共催となるのは初めてとなります。

【タイトル】HTLV-1 対策講演会～HTLV-1 についてもっと知りましょう～

【日 時】2018年11月10日(土)14:00～16:00

【開催場所】鹿児島県医師会館3階中ホール(鹿児島市中央町8-1)

【参加費】無料(事前申込は不要)

【内 容】

- 講演1「HTLV-1に対する国の取組」(仮)
三宅 邦明氏(厚生労働省健康局結核感染症課長)
- 講演2「昨今のHTLV-1関連研究の状況について」(仮)
吉井 史歩氏(厚生労働省健康局結核感染症課主査)
- 講演3「ATLについて」(仮)
石塚 賢治氏(鹿児島大学教授)
- 講演4「HAMについて」(仮)
松浦 英治氏(鹿児島大学准教授)
- パネルディスカッション
<パネリスト>
宇都宮 與氏(今村総合病院名誉院長)
根路銘 安仁氏(鹿児島大学教授)
松崎 敏男氏(大勝病院医師)
菅付 加代子氏(NPO法人スマイルリボン代表理事)
池上 真弓氏(カランコエかごしま代表)

<HTLV-1 対策講演会～HTLV-1 についてもっと知りましょう～を開催します>

<http://www.pref.kagoshima.jp/ae06/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/at1/htlv-1h30kouennkai.html>

【「HTLV-1」について】

「HTLV-1」は、血液中にあるリンパ球に感染するウイルスです。「HTLV-1」の感染者は、全国で約82万人※いると推定されています。しかし、このウイルスに感染しても、そのほとんどの人が生涯病気を発症しないため、疾患そのものへの関心が持たれにくいという現状がありますが、発症した場合、リンパ球ががん化する病気「成人T細胞白血病・リンパ腫（以下、「ATL」）」や歩行障害や排尿障害を引き起こす脊髄の病気「HTLV-1関連脊髄症（以下、「HAM」）」になる可能性があります。また、医療従事者の間でも「HTLV-1」の認知度は低いため、HTLV-1関連疾患である「ATL」や、「HAM」の診断が遅れてしまうこともあります。

今後、さらなる感染者を増やさないためには、若者から中高年までの幅広い層に向けて、このウイルスに関する正しい認知を広めるとともに、母子感染などの予防可能な感染症を確実に防ぐための取り組みが必要です。